



2017.2

Vol.119

TAKE FREE

で自由に
お持ちください

SHONAN しょうなん メール MAIL

理念
「生命を安心して預けられる病院」
「健康と生活を守る病院」

Contents

2-3P ドクター紹介

副院長 就任のご挨拶
荻野 秀光 副院長・主任外科部長

6P イベント

鎌倉市立第二中学校吹奏楽部
院内コンサート

4-5P 院内活動

- ・救急車が新しくなりました
- ・卒後臨床研修評価機構(JCEP)の認定を更新しました

7P 院内活動

第二回 ベストホスピタリティーコンテスト



菜の花 撮影：Y.O

就任挨拶



Hidemitsu
荻野 秀光
Ogino

副院長・主任外科部長

私は、平成8年に大学を卒業して研修医から当院に入職しました。20年目にしてこのたび、副院長という大役を仰せつかりました、外科の荻野秀光です。

研修医時代は、早く一人前の外科医になろうと日々の激務に耐え、憧れの先輩や同僚後輩医師、看護師さんをはじめ病院スタッフの方々、何より患者さんから多くを学び育てていただきました。

その後、湘南外科グループ(SSA)の門下となり茅ヶ崎徳洲会病院、大和徳洲会病院、松原徳洲会病院(大阪府松原市)、名瀬徳洲会病院(鹿児島県奄美市)などのグループ病院で鍛えていただきまして、平成14年に当院の外科スタッフに就任しました。

外科スタッフとなってからは、渡部和巨前副院長(現東京西徳洲会病院 院長)のご指導のもと、日々の診療に加えて同じ志で集う多くの研修医の指導や血管外科診療の充実を図るために国内外の研修や学会活動なども積極的に行い、シャントケアセンターや大動脈センターを創設することができました。

このように充実したやり甲斐のある日々を過ごせたのは多くのスタッフや患者さんの多大なご協力があったることと大変感謝しております。

▼サマーセミナーの様子



今後さらなる少子高齢化に伴い医療の環境に荒波が押し寄せて来ることが予測されますが、湘南鎌倉総合病院は、これからも地域の患者さんや日本の医療のために「生命だけは平等だ」の理念を実現するべく進化し続けなければなりません。

若輩者ではありますが、20年間で培った人間愛、地域愛、湘鎌愛を持って粉骨砕身の覚悟で私に課された使命を全うしたいと思います。今後とも、より一層のご指導ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。



profile

誕生日 1970年10月14日生 天秤座 46歳
 血液型 B型
 出身地 新潟県 妙高市 赤倉温泉

所属学会

日本外科学会
 日本心臓血管外科学会
 日本血管外科学会
 日本血管内治療学会
 アメリカ血管外科学会
 日本臨床外科学会
 日本胸部外科学会
 日本腹部救急医学会
 日本内視鏡外科学会
 日本救急医外科学会

資格

日本外科学会専門医・指導医
 日本心臓血管外科専門医
 日本脈管学会専門医
 日本血管外科学会評議員
 日本血管外科学会認定血管内治療専門医
 スtentグラフト指導医

経歴

1996年3月 山形大学医学部卒業 ラグビー部
 同年5月 医師国家試験合格 医師免許取得
 湘南鎌倉総合病院 初期研修医
 同年5月 SSA湘南外科グループ (外科後期研修)
 1998年4月 外科研修開始
 関連病院ローテーション
 (茅ヶ崎徳洲会病院、大和徳洲会病院、
 松原徳洲会病院、名瀬徳洲会病院)
 2002年4月 湘南鎌倉病院外科チーフレジデント終了
 同年6月 湘南鎌倉総合病院外科スタッフ
 2006年 同外科部長
 2010年 同日帰りシャントケアセンター長
 2011年 同医局長 大動脈センター長

SSA 湘南外科グループ



SSAでは、全国各地にある基幹病院を中心に3ヶ月～12ヶ月間のローテーション研修をすることで、単独施設では経験しにくい症例や、異なる患者層に触れることによって外科医として幅広い経験を積むことができます。
 また、チームワークや人的な交流の微妙な調整を学ぶことで、将来チームリーダーとして活躍できるよう総合的な外科医に育成することを目的としています。



課外活動にも積極的に参加

フルスイング!!!



愛犬と共に趣味のランニングを楽しんでいます



徳洲会 ソフトボール大会にて



家族そろって記念写真♪

救急車が 新しくなりました

救急調整室 救急救命士：作田 翔平

救急調整室
Shonan Dispatch Room



デザインは救急総合診療科職員から募り、投票によって決定しました。

徳洲会グループとSKGH(湘南鎌倉総合病院)ERのロゴが入っており、赤と青の波形が特徴的なデザインとなっております。



昨年12月30日に当院の救急車が新しくなりました。元々当院では救急車を1台所有しておりましたが、旧病院の頃から長年使用していたため老朽化しており、今後より一層の救急機能の充実に向け、この度新しい救急車を導入する運びとなりました。



救急車正面図

車内空間と装備



ベッド左側の解放機能



防振ロック機能

以前の救急車と比較して、車内の空間が高くなり備品のスペースも非常に多くなりました。

車内装備もベッドの“防振ロック”により患者さんへの負担が軽減され、ベッドが左右に移動調節可能になり、緊急対応時の処置スペースを確保できるようになりました。車内の装備は今後も随時更新、追加していく予定です。



病院救急車の現状と将来

当院での救急車の主な用途としては、当院から医療機関や関連施設へ患者さんを搬送する際などに使われています。

ご存知の方も多いとは思いますが、当院は2013年の4月に神奈川県初の民間病院として初めて救命救急センターの指定を受けており、年間12,000件を超える救急搬送を受けています。

救急搬送を受ける地域も鎌倉市内に限らず、藤沢市、横浜市栄区、戸塚区といった近隣の地域からはもちろんのこと、横須賀市、川崎市、相模原市、小田原市といった遠方の地域からも救急患者さんを受け入れています。

また、当院は2015年3月から“神奈川県DMAT-L指定病院”として局地災害対応に係る専門的な研修や訓練を受けた災害派遣医療チームを設けています。神奈川県内での災害発生に対して被災市町村などからの要請があった場合は、消防機関などと連携し緊急医療や被災地域での患者搬送と搬送中の治療、災害拠点病院の指揮下に入って治療を行います。

将来的には人員を拡充し、医師や看護師などが救急車に同乗して医療機関搬送前の現場などへ直接出動する“ドクターカー”としての運用なども検討しています。

断らない救急医療を実践し 地域に貢献していきます



Japan Council for Evaluation
of Postgraduate Clinical Training

卒後臨床研修評価機構

ジェイセップ
(JCEP) の認定を
更新しました



▲JCEP認定証

昨年11月18日金曜日、当院はNPO 法人卒後臨床研修評価機構（以下、JCEP）の更新審査を受審しました。前回は2012年11月に受審し、機構から「認定（4年）」の評価結果を頂いており、今回はその更新のため更新審査を受審しました。

審査当日は機構から4名のサーベイヤー（うち1名オブザーバー）が来院し、書類の確認や関連部門のヒアリング、現場のラウンド、研修医自身からの聞き取り調査、研修医を指導する立場の指導医に対する面接などの審査が行われました。審査項目やサーベイヤーの指摘が前回より厳しくなっており、臨床研修病院に求められる質が高くなっていることを実感しました。

昨年12月に機構から評価結果が届き、前回同様に「認定（4年）」の評価結果をいただきました。今後は2年後に書面更新審査、4年後に今回同様の訪問審査を受審する予定となっており、4年後も同様の認定をいただけるよう病院全体で取り組んでいきたいと思っております。

評価の内容は、病院全体で研修医を育成しようとする体制や研修医の募集・採用、2年間の研修から修了に至る過程について適切に管理されているという評価をいただきました。サーベイヤーの1人からは、「湘南鎌倉総合病院での取り組みがとても勉強になりました」とお褒めの言葉もいただきました。一方で、当院の臨床研修の質をより高めるための問題も何点か指摘されており、今後、日本一の臨床研修病院になるために解決していかなければならない課題として真摯に対応していきたいと思っております。

JCEPとは・・・

国民に対する医療の質の改善と向上をめざすため、臨床研修病院における研修プログラムの評価や研修状況の評価を行い、臨床研修病院のプログラムの改善、良い医師の養成に寄与することを目的として2007年に設立された機関です。

現在、JCEPの認定を受けている病院は日本で約220病院（研修指定病院は約1,060病院）あり、どの病院も良い研修医の育成に尽力している病院ばかりです。評価項目においても定期的に見直しを行っており、質の向上を図っています。

臨床研修病院の事務担当者を対象に、定期的な勉強会や訪問審査を実際に行うサーベイヤーを育成するための講習会の開催など積極的に活動しています。現在は、JCEPの訪問審査は努力義務ですが、今後は義務化することも視野にいれて活動しています。





昨年12月10日土曜日、当院のエントランスで鎌倉市立第二中学校の吹奏楽部の生徒がコンサートを開催しました。今回のコンサートは楽器演奏を披露するとともに、当院の外来患者さんや入院患者さん、周辺地域の皆様へ、“音楽を通じた癒しの場”を提供するために開催されました。

小林修三副院長の挨拶の後、鎌倉市立第二中学校吹奏楽部顧問の中村賢作先生の指揮のもと、生徒たちの演奏が始まりました。エントランスは演奏を聞きにきた方で人だかりができ、中には2階の吹き抜け部分から演奏を聴いている方もいらっしゃいました。

演奏は、穏やかな「フォスター・ファンタジー」の音色に始まり、音楽で世界一周気分が味わえる「80小節 世界一周」、木管と低音の温かさで満たしたアンサンブル演奏やJ-POPの演奏など盛り沢山でした。

最後の曲目の演奏を終えた後には会場は大きな拍手に包まれました。会場のアンコールに応じて「世界に一つだけの花」の演奏を披露した後、小林修三副院長より感謝状を贈呈されました。小林修三副院長は、「素晴らしい演奏をありがとうございました。音楽は勇気と希望を与え、病院にいることを忘れられるもので、患者さん・職員一同に音楽の楽しさ・癒しを与えてくれました。湘南鎌倉総合病院は健康や命を守る病院のみならず、地域の生活と文化の中心であり続け、愛され期待に応えられる病院になるためにまだまだ努力していかねばと思っています。」とお言葉を添えられました。

集まった患者さんからは「生徒さんたちの素敵な演奏をこんなに間近で聴くことができるとも良かった」、「優しい音色を聴いて気持ちが落ち着きました。またこのような演奏会を行ってほしい」といった声が集まりました。今回の演奏会は初めての試みですが、生徒のひたむきに演奏する姿や穏やかな演奏を通じて、患者さんへの安らぎの時間が提供できたのだと思います。今後もこのようなイベントを通じて患者さんや地域の方々に楽しんでいただけるよう、様々な取り組みを行ってきたいと思います。

▼指揮は中村 賢作先生



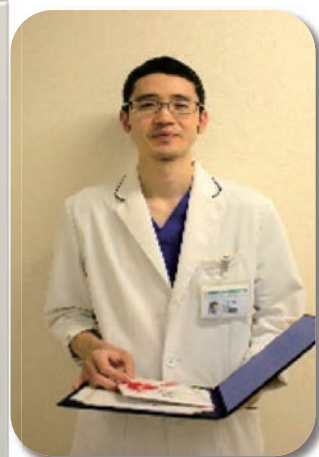
▼小林 修三副院長から感謝状を贈呈



第二回



Best Hospitality Contest



放射線科
関根 聡技師長

いつも笑顔で丁寧で、
はきはきした対応が素晴らしい。謙虚な姿勢で
見習う点が多い。

入院医事課
三塚 淳職員

仕事がスムーズにいく
ように配慮ができて、
いつも優しい笑顔を
絶やさないのが
素晴らしい。

脳卒中診療科
丹野 雄平医長

常に物腰が穏やかで、
患者さんや
職員に対し親身に
なって接している。

入院医事課
谷川 寛子職員

笑顔が素敵で、
患者さんやご家族の
対応や電話対応が
とても丁寧で
尊敬できる。

日本ステリ
森本 涼太職員

いつも明るく爽やかで
朝から気持ちの良い
挨拶をしてくれ、
親切丁寧で
頼み事がしやすい。

外来医事課
本多 未樹職員

ホスピタリティーに
溢れており、忙しい救
急窓口で、いつも患
者さんにも職員にも
優しく接している。



↑ 受賞した職員は
このバッジをつけています

1月16日月曜日、第二回ベストホスピタリティーコンテストの表彰式を行いました。前回と同様に湘南鎌倉総合病院で働く職員を対象としており、互いに評価することにより院内に「ほめる文化」をつくり、職員のモチベーションアップにつなげることを目的に行っています。

見事1位に輝いたのは手術室で使用される器具などの滅菌業務を行っている日本ステリに勤める森本涼太職員。2位は同率で放射線科関根聡技師長、脳卒中診療科丹野雄平医長が受賞しました。この2名は前回の投票でも表彰されており、2回連続での表彰となっています。4位には入院医事課の三塚淳職員。5位には同率で外来医事課の本多未樹職員と入院医事課の谷川寛子職員が選ばれました。

塩野正喜院長から賞状や特製のバッジが贈呈され、6名はそれぞれ抱負を述べました。この取り組みは今後も4半期に1度実施される予定であり、病院にいる者同士より良い環境を作っていきたいと考えています。

Hospitality : 親切にもてなすこと、歓待、厚遇





医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院

〒247-8533 神奈川県鎌倉市岡本1370-1

代表：Tel 0467-46-1717(代表) Fax：0467-45-0190

(直通) 健康管理センター：0467-44-1454 人工関節センター：0467-46-7172

しょうなんメール編集・発行：湘南鎌倉総合病院 年報広報誌委員会

ホームページアドレス：http://www.shonankamakura.or.jp



ご来院される方にシャトルバスの運行も行っております。詳しくは院内で配布のシャトルバス時刻表か、ホームページをご覧ください。また、「しょうなんメール」のバックナンバーもホームページでご覧いただけます。

Access Map



湘南鎌倉総合病院

検索

クリック!



湘南鎌倉総合病院
ホームページ



駐車場利用 について

湘南鎌倉総合病院駐車場

	外来患者	一般・面会
料金体系	最初2時間 200円 以降1時間 100円	1時間 200円

※外来患者さんは診察券が無いと一般料金となります

	地上	地下・第2駐車場
営業時間	0:00~24:00	7:00~21:00
台数	28台	179台・102台

コーナン鎌倉モール

1時間 200円 当日最大1000円 お買い上げで180分無料

公共交通機関でお越しの方へ

大船駅より来院される方

●大船駅西口（大船観音側）

- 1番乗場 神・船31 渡内経由 「慈眼寺」行
 公会堂前下車 船32 渡内経由 「藤沢駅北口」行
 神・船101 城廻中村経由 「大船駅西口」行
 船102 公会堂前経由 「城廻中村」行

- 2番乗場 神・船34 公園前経由 「南岡本」行
 南岡本下車

●大船駅東口交通広場ターミナル

（湘南モノレール駅下バスターミナル）

- 2番乗場 江・藤沢[弥]大船
 南岡本下車 四季の杜・武田薬品前経由
 「藤沢駅（北口）」行
 江・南岡本経由 「四季の杜」行

藤沢駅より来院される方

●藤沢駅北口（さいか屋・ビックカメラ側）

- 4番乗場 神・船32 渡内経由 「大船駅西口」行
 公会堂前下車

- 9番乗場 江・藤沢[弥]大船 武田薬品前経由
 南岡本下車 「大船駅」行

●藤沢駅南口（小田急デパート側）

- 8番乗場 江・5301 アズビル前・武田薬品前経由
 湘南鎌倉総合病院下車 「湘南鎌倉総合病院」行

関連施設

- 葉山ハートセンター
神奈川県三浦郡葉山町
下山口1898-1
TEL 046-875-1717
- 湘南厚木病院
神奈川県厚木市温水118-1
TEL 046-223-3636
- 湘南鎌倉人工関節センター
神奈川県鎌倉市台5-4-17
TEL 0467-47-2377
- 湘南葉山デイケアクリニック
神奈川県三浦郡葉山町
一色1746-2
TEL 046-876-3811
- 湘南かまくらクリニック
神奈川県鎌倉市山崎1202-1
TEL 0467-43-1717
- 大和青洲病院
神奈川県大和市
中央林間4-25-17
TEL 046-272-9300
- 湘南鎌倉バースクリニック
神奈川県鎌倉市山崎1090-5
TEL 0467-45-4103
- 介護老人保健施設 ゆめが丘
神奈川県横浜市泉区
和泉町1202
TEL 045-800-1717
- 介護老人保健施設 かまくら
神奈川県鎌倉市上町屋750
TEL 0467-42-1717
- 介護老人保健施設
リハビリケア湘南かまくら
神奈川県鎌倉市山崎1202-1
TEL 0467-41-1616
- 介護老人保健施設
リハビリケア湘南厚木
神奈川県厚木市戸田2446-15
TEL 046-230-5111
- 特別養護老人ホーム
かまくら愛の郷
神奈川県鎌倉市岡本1022-32
TEL 0467-41-1122
- 特別養護老人ホーム
豆子杜の郷
神奈川県逗子市沼間1-23-1
TEL 046-870-6800